ご意見の内容及びご意見に対するご回答

意見提出元 : G3-PLC Alliance

No	該当箇所	ご意見の内容	ご回答
1	メーター通信	<意見内容>	いただいたご意見については今後の
	方式に関して	数々の実証試験において、G3-PLC規格の卓越した通信技術は、電力線を媒体とした	通信方式選定時に参考にさせていた
		LV-LV(低圧-低圧)間、MV-MV(中圧-中圧)間、また変圧器を超えたMV-LV(中圧-低圧)	だきます。通信方式の選定において
		間などの様々な形態において、信頼性の高い通信性能を提供しています。 また、メッシュ	は、コスト、技術の優位性、今後の普
		ネットワーキング機能とリピータ機能がG3-PLC 仕様として内蔵されており、1つのコンセン	及や長期利用の見込み等の見極めが
		トレータあたり数百におよぶ電力メータとの通信確保を可能とし、配備コストの削減と同時	重要となるため、確立された標準規格
		に、システム全体の信頼性を向上させることができます。	の採用を原則として、今後、RFP と技
		G3-PLC Alliance 参加企業のサポートにより、コンセントレータあたり数百におよぶメータ	術実証により詳細に評価する予定で
		が、変圧器を超えて接続できることが、実際の敷設配備で実現されています。 私たちは、	す。
		東京電力様が通信仕様として、中圧線(MV)にG3-PLC のコンセントレータを配備する案を	なお、PLC 方式については、既存配電
		加えて頂くことで、現在、変圧器の低圧側でのコンセントレータ配置を条件とされている収容	設備への影響の有無等を含め検討し
		需要家数10から20という数量制限が無くなると考えています。	ていきたいと考えております。
		G3-PLC Alliance の参加企業は、東京電力様がこれから計画される、あらゆる実証試験と	
		普及のための、お手伝いの準備ができております。 東京電力様のオプションとしてG3-PLC	
		をご評価頂けるよう、喜んでご協議させて頂きたく存じます。	
		ご検討のほど、どうぞよろしくお願い致します。	
		添付資料	
		1. RFC Comment Letter by G3-PLC Alliance, Jean Vegneron	
		2. G3-PLC 概要 (MAXIM 社より提供)	